

いのちビジョンの概要

◆ いのち輝く未来社会をめざすビジョンの策定（2018年3月）

万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の理念を先取りした施策の推進を図るため、オール大阪で取組みを進めるアクションプランとして、2018年3月に「いのち輝く未来社会をめざすビジョン」を策定。

背景

◆ 万博のインクルトを活かして、課題解決に向けた取組を加速化

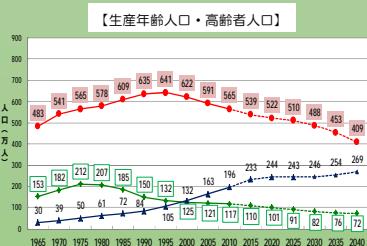
万博誘致が閣議了解されたことを踏まえ、万博誘致の実現をめざして、大阪府万博誘致推進本部を設置し、機運醸成の取組を展開するとともに、万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の理念を先取りした府施策の推進を図ることとした。

◆ 人口減少・少子高齢化などの社会の急激な変化（世界でも類を見ない超高齢化、3大都市圏でもいち早く人口減少）

こうした変化に対して、大阪ではこれまで様々な取組を積み重ねてきた。

⇒ 健康寿命は、依然として全国ワーストクラス、伸び悩みは大きな課題。

⇒ 府、市町村だけでなく、民間企業・団体、大学・研究機関、住民など様々な主体の取組が必要。



◆ 考慮すべき世界の流れ

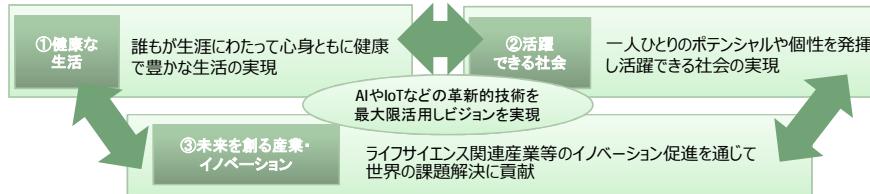
- 超スマート社会の到来（新たな技術が、人々の生活、社会・経済システムに多くの革新をもたらす視点）
- SDGs（貧困や環境、産業に関する取組を一步一歩進め、世界をより良い方向に変えていく視点）

【目標】

- ① 健康を重点ターゲットに「健康寿命の延伸」
- ② 地域の健康づくり活動に加え、革新技術を活用し、さらに2025年万博のインパクトを活かして、いきいきと長く活躍できる「10歳若返り」

【3つのめざす姿】

目標の達成に向け万博のテーマを踏まえ、SDGsや超スマート社会などの世界的な潮流を考慮して、「①健康な生活」、「②活躍できる社会」とそれを支える「③産業・イノベーション」について、オール大阪で「めざす姿」を掲げている。



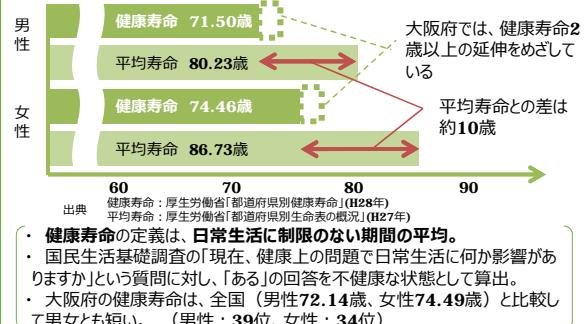
10歳若返りの概要

10歳若返りとは、

健康寿命の延伸に加え、健康状態に応じて、誰もが生涯を通じ、自らの意思に基づき活動的に生活できることである。

⇒ 大阪・関西万博が開催される2025年に向けて、健康寿命を延ばすことにより、健康に影響があつてもいきいきと活動できるようにすることで、10歳の差を限りなく縮めていく。

大阪府の健康寿命と平均寿命



10歳若返りの実現に向けては…

- ① 健康上の問題で日常生活に影響のない期間を示す健康寿命を延伸するとともに、
- ② 加齢等により健康に影響が生じても、生涯を通じて多様な活動を続けられるようにしていくことが重要。

これまでの予防や医療の取組みにとどまらず、新たな知見・研究結果、広範なデータの収集・分析や先進技術も活用

いきいきと長く活躍できる「10歳若返り」の実現

健康づくりをすることは長く多様な活動ができるにつながり、多様な活動をすることは健康によい影響を与える。

多様な活動は、社会での役割やつながり、達成感・幸福感を生じ、それがさらなる活動や健康に好影響を及ぼすことが学術的な研究を通じて明らかになってきている。

「健康づくり」と「多様な活動」を進めることで、「10歳若返り」の実現をめざす

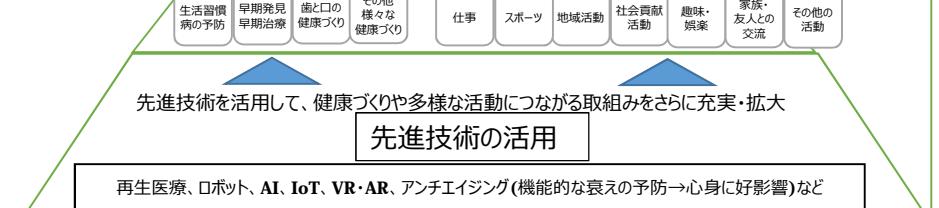
府民一人ひとりが健康への关心と理解を深め、健康寿命をめざす

相乗効果

健康づくり

多様な活動

加齢等により健康に影響が生じてもいつまでも活動できる環境をめざす

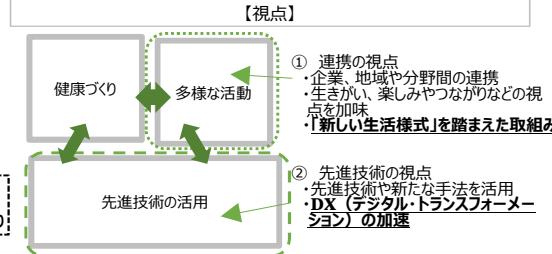


10歳若返りの取組みの現状

- ・「10歳若返り」を進めるため、6つの柱となる取組みの分野を定め、モデル事業に取り組み展開していくこととした。
- ・モデル事業の実施においては、連携の視点及び先進技術の視点を加味して進めることとし、大学、市町村、企業等と調整の上、有識者の協力のもと効果検証、エビデンスの蓄積により取組みの充実・拡大に向けて、取り組んできた。

【10歳若返りの取組みの分野と視点】

【分野】
(1) 運動と笑い、音楽
(2) 口の健康、食
(3) 認知症予防
(4) アンチエイジング
(5) 企業の取組み促進
(6) 生きがい、やりがい
(7) いのち輝く未来のまちづくりなど

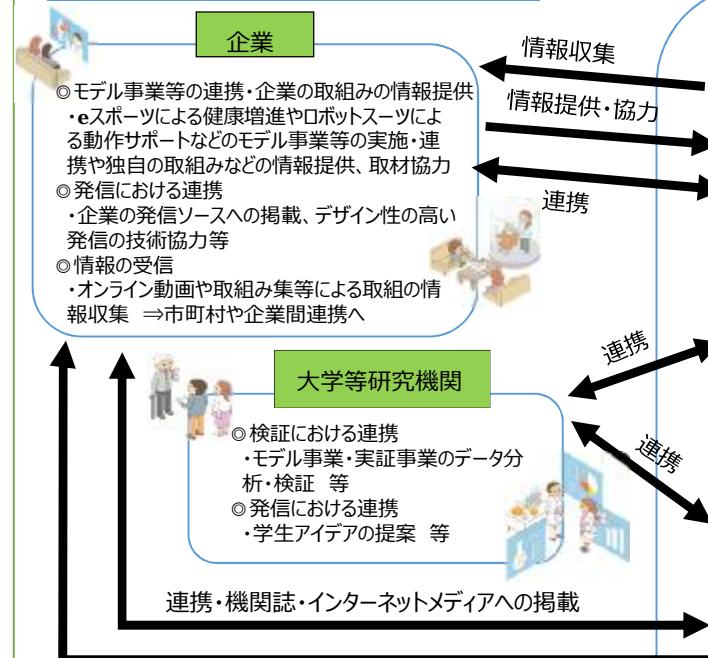


今後の取組みにあたっての課題

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、イベント自粛やテレワーク・オンライン会議の推奨など府民生活や企業活動に大きな影響が生じている。
- ・ワクチンや有効な治療薬が開発されるまでの間、影響は今後も続くと考えられるから、取組みの推進にあたっては、従前のような人を集めめた取組みや効果検証の手法について見直しを行い、コロナとの共存を前提に、「新しい生活様式」を取り入れ、推進していくことが求められる。
- ・さらに、コロナ後の社会変容を見据え、「新しい生活様式」に加え、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の加速など、戦略的に取組みを展開し、2025年の大阪・関西万博につなげていく必要がある。

withコロナ下での10歳若返りの取組推進

10歳若返りの取組みwithコロナ(案)



10歳若返りの取組み

大阪府

モデル事業・情報収集

- ◆モデル事業・実証事業等の連携実施
- ◆企業、地域、市町村等で取り組んでいる「10歳若返り」に資する取組みや新たな取組みを広く募集、あるいは調査を行う等による情報収集

検証

- ◆事業で収集したデータの分析や学術的考察により、効果検証を実施

発信

- ◆効果的な取組みは、HP、SNS、イベントへの出展等により広く発信
- ◆大学や府との協定締結企業等と連携を進め、定期的かつ効果的に発信
- ◆万博開催に向けた取組みと連携し、万博のインパクトも活かしつつ積極的に発信

プロジェクトアドバイザー会議

※事業推進にあたっての有識者による会議体

市町村

- ◎モデル事業等の連携や取組みの情報提供
 - ・モデル事業における取組みの実施、防災無線、CATV等を使った運動の呼びかけ、自動運転など独自の取組みの情報提供・取材協力
- ◎地域での発信における連携
 - ・広報誌、地域インターネットテレビなどへの万博関連組織と連携した府のスペースの提供
- ◎情報の受信
 - ・オンライン動画や取組み集等による情報収集 ⇒ 企業等との連携へ

地域・府民

- ◎取組みの情報提供
 - ・SNSを活用した地域の見守り活動やオンライン相談ボランティアなどの独自の取組みへの取材協力
- ◎情報の受信
 - ・「10歳若返り」につながる取組みへの参加 等

発信・地域イベント等への出展

2025年
万博開催時

拡大

大阪府内で「10歳若返り」の意識が府民一人一人に浸透、「10歳若返り」のロールモデルとなる地域・企業が多数存在」

⇒10歳若返り = 健康寿命の延伸に加え、健康状態に応じて、誰もが生涯を通じ、自らの意思に基づき活動的に生活できる（社会）につなげる